34. マイナスイオン発生器つきインテリアスタンドの開発

菅谷義則 森友照 中川尚人
(日立ライティング株式会社)

1. はじめに

高齢化社会における健康指向の高まり、ならびに社会的ストレスの増加による癒し効果の追求などを背景にマイナスイオンブームが到来、マイナスイオン関連商品が伸長してきた。このため照明分野に応用すべくマイナスイオン発生方式および発生量、使い勝手等の検討を行いマイナスイオン発生器を複合したインテリアスタンドを開発した。以下、その概要を報告する。

2. 製品の特長と外観

- 今回開発した製品の特長を以下に示す。
- ①インテリア性を強調した高意匠外観フォルム。
 - ②使い勝手のよいスタイル。
 - ③多用途に使えるコンパクトサイズ。また、製品の外観を図1に示す。

3. マイナスイオン発生方式

マイナスイオン発生方式は、コロナ放電を利用した放電型を採用した。仕様は表1による。

表 1. マイナスイオン発生器仕様

図 1 製品外観

電気特性	入力電圧	AC 100V (50/60Hz 共用)
	入力電流	AC 12mA
	定格出力	- 4.4KV
	動作周囲温度	0 ~ 40℃
	動作周囲湿度	0 ~ 80%
	マイナスイオン発生量	50万個/CC
回路方式		

4. むすび 市場ニーズにマッチした製品が開発できたとともに、今後ますます癒し効果を含む快適空間を創出する、照明器具の開発を進めていかなければならないと考える。

Development of Table Light with Negative air ions. Yoshinori Sugaya Tomoteru Mori
Hisato Nakagawa